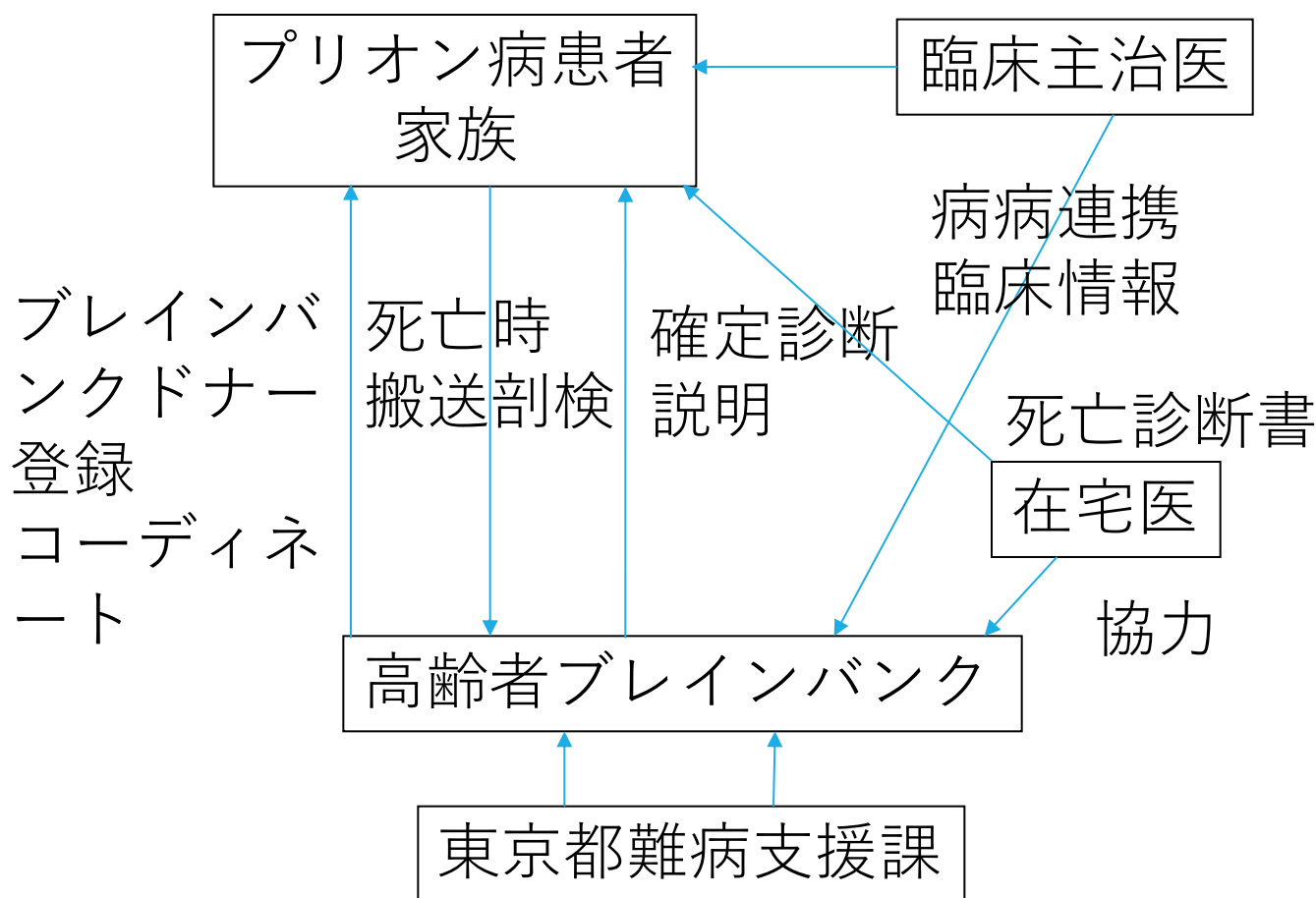


プリオン病確定診断システムの構築

研究分担者：東京都健康長寿医療センター 村山繁雄



解 説

1. プリオン病剖検推進のため、患者家族、臨床主治医、在宅医の協力体制を前提に、高齢者ブレインバンクドナー登録コーディネーターを患者生前に行う。
2. 死亡時搬送剖検を行い、確定診断、疾患克服のための凍結リソースを構築する。
3. 確定診断後、ご家族に説明し、感謝を伝える。
4. 高齢者ブレインバンクは東京都認可の事業であり、難病支援課の援助の元に行う体制を構築している。